

ICT生活資源対策会議 開催要綱

1 目的

世界的な人口増加、新興国・途上国の経済成長等を背景に、我々は、エネルギー消費量の急増、鉱物・水不足の深刻化、廃棄物発生量の急増等、資源をめぐる様々な課題に直面している。

本会議では、こうした課題に対し、ICTを徹底的に利活用することによりその解決に資する方策等を検討するとともに、関係する我が国ICT企業の国際競争力の強化等を通じて「日本再生」に寄与するための方策等を議論する。

2 主な検討事項

- (1) 資源問題の現状分析
 - ・世界及び日本における資源問題の現状
 - ・ICTによる課題解決への試み
- (2) 課題解決に向けた今後の取組
 - ・重点分野の特定
 - ・講ずべき取組の方向性

3 構成及び運営

- (1) 本会議の構成員は、別紙のとおりとする。
- (2) 本会議に総務大臣があらかじめ指名する座長及び座長代理を置く。
- (3) 座長は、会議を招集し、主宰する。
- (4) 座長代理は、座長を補佐し、座長不在の時は、座長に代わって会議を招集し、主宰する。
- (5) 座長は、必要があると認める時は、会議に、必要と認める者に出席を求め、意見を聞くことができる。
- (6) その他、会議の運営については、座長が定めるところによる。

4 議事の公開

本会議で使用した資料については、次の場合を除き、公開する。また、会議については、原則として、議事要旨を作成し、公開する。

- (1) 会議を公開することにより当事者又は第三者の権利、利益や公共の利益を害するおそれがある場合
- (2) その他、座長が非公開とすることを必要と認めた場合

5 開催時期

本会議は、平成24年12月から開催し、半年程度を目途に一定のとりまとめを行う予定とする。

6 庶務

本会議の庶務は、総務省情報通信国際戦略局情報通信政策課が行う。

ICT生活資源対策会議

(敬称略、座長、座長代理を除き 50 音順)

- | | | |
|------|--------|---|
| 座長 | 須藤 修 | 東京大学大学院情報学環長・学際情報学府長 |
| 座長代理 | 山下 徹 | 株式会社NTTデータ取締役相談役 |
| | 江村 克己 | 日本電気株式会社執行役員兼中央研究所所長 |
| | 大垣 眞一郎 | 独立行政法人国立環境研究所理事長 |
| | 角 泰志 | 日本ユニシス株式会社代表取締役専務執行役員 |
| | 近藤 比呂志 | 日本経済団体連合会情報通信委員会企画部会委員
三菱マテリアル株式会社執行役員資源・リサイクル事業
本部副事業本部長 |
| | 谷川 史郎 | 株式会社野村総合研究所取締役専務執行役員未来創発
センター長 |
| | 土井 美和子 | 株式会社東芝研究開発センター首席技監 |
| | 所 眞理雄 | 株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所会長 |
| | 藤原 洋 | 株式会社ブロードバンドタワー代表取締役会長兼社長CEO |
| | 村上 輝康 | 産業戦略研究所代表 |
| | 森川 博之 | 東京大学先端科学技術研究センター教授 |
| | 吉田 和正 | インテル株式会社代表取締役社長
米インテルコーポレーションセールス&マーケティング統括
本部副社長 |
| | 渡邊 浩之 | トヨタ自動車株式会社技監
ITS Japan会長 |